

D3 (Bribe Finance) 公式資料 完全解読・全27スライド徹底解説マニュアル

公式プレゼンテーション資料『D³Bribe Finance-JP.pdf』全スライド完全文章化&図解エディション

本資料の特徴: スライドの要約や省略を一切行わず、専門用語（Bribe, ve, Gauge, POL, PoC, PoN, 六重ガード等）をすべて平易な言葉に翻訳し、各項目の「表向きの主張」と「現場で動く実際のお金の流れ・制約ルール」を徹底網羅しています。

第1部：D3の基本理念とBribe Financeの概念（Slide 1～4）

Slide 1～2：アジア流動性シェアの新フロンティア & 3つのD（D3）

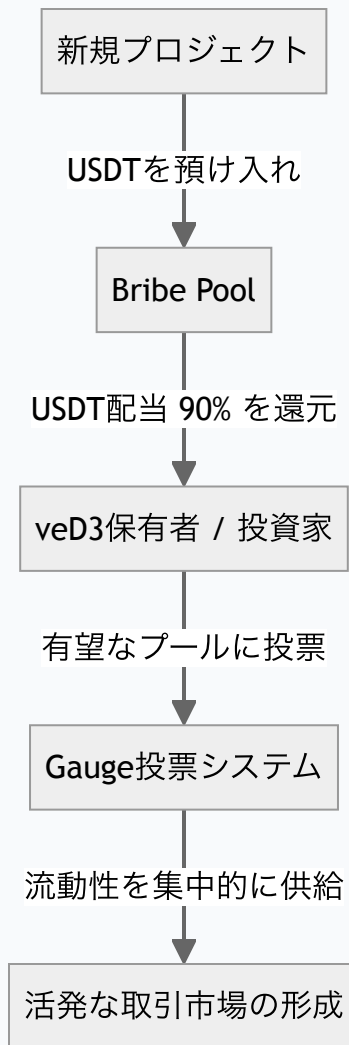
「流動性シェア（Liquidity Share）プロトコル」とは何か？

暗号資産業界の「Bribe（ブライブ＝投票インセンティブ）」は、「DeFiプロトコルの投票権を持つユーザーに対し、プロジェクト側がお礼（インセンティブ）を支払って自社通貨ペアに投票してもらい、市場の流動性を呼び込む合法的な経済システム」を指します。欧米のCurveやAerodromeで大成功したこのモデルを、アジア圏向けに再構築したのが本プロジェクトです。

- **Decentralized（分散型）**：管理者の恣意的な操作を排したオンチェーン自動ルール。
- **Dividend（配当型）**：ステーキング参加者への実質的な日次配当還元。
- **Deflationary（通縮/デフレ型）**：発行上限を厳格に固定し、各種手数料等から永久バーン（焼却）して価値を高める設計。

Slide 3～4：なぜBribe Financeが必要なのか？

新規コイン上場後の3大課題（取引が少ない、資金が停滞する、ユーザーが離れる）に対し、オフライン広告ではなくUSDTをBribe Poolに直接預け入れ、投票によって流動性を自動誘導するソリューションを提供します。



第2部：DeFiインセンティブの進化史（Slide 5～9）

D3の仕組みは、DeFiの歴史における3大イノベーションを融合させたものと主張されています。



- **Curve（veモデル）**：トークンを長期間ロックした人にも投票権と手数料配当を与える。
- **Olympus DAO（3,3モデル）**：全員が売らずにステーキングすることで共栄するゲーム理論。
- **Aerodrome（ve(3,3)モデル）**：Baseチェーン上で爆発的に普及した、取引手数料とBribeの100%還元フライホイール。

- **D3のポジショニング:** これら欧米の成熟モデル（万兆ドル規模）をアジア向けに統合し、RWA（実物資産）やAIとの接続を標榜。

第3部：アーキテクチャ・トークノミクス・六重ガード（Slide 10～13）

Slide 10：30日間エポックの資金循環

D3は30日単位のエポック（周期）で回っており、プロジェクト側が入金したUSDTの90%が、投票を行ったveD3保有者に直接配当されます。

Slide 11：デュアルトークン構造（D3 × DT）

トークン名	総供給量	プレメイン	役割と主な用途
D3（ユーティリティ）	21,000,000 枚	—	ステーキング、日利配当、取引、エミッション。 90%バーン圧縮目標（最終210万枚）
DT（DA TONG / 大同）	21,000 枚	完全 0 枚	ガバナンス権利証、プロトコル配当権、上位リーダー特権。 ビットコインの1/1000の超限定発行

Slide 12：D3 六重ガード（多次元防御システム）

プロトコルの安全と価格安定を守る6つのスマートコントラクト防御機構です。

名称	発動条件	具体的な動作メカニズム	実務上の注意点・リアル
① GATE（フローゲート）	3時間で5%以上急落	売却税率を一律 30% に引き上げ 売り圧を抑制	下落時に売り抜けると壊滅的な税金が引かれる
② BAND（価格コリドー）	30日移動平均の 0.7～1.5倍を逸脱	ガーディアンコントラクトがレンジ内マーケットメイク	急激な暴騰・暴落を強制的にレンジ内に抑制
③ SEAL（三層連動）	プール規模が縮小	プールが小さいほど売却税が +1%～+5% 加算	流動性が薄いと時の出金コスト増大
④ SHIELD（リザーブ）	理論価格フロア割れ	金庫資金でD3を全力買い戻し＆ブラックホールバーン	金庫のUSDTが尽きるまでの防衛線
⑤ BURN（精算バーン）	常時	10チャンネルからの継続デフレでチャート修復	流通量の減少を強制執行

◎ HALT（サーキットブレーカー）	プールドロダウン 55%以上	既存保有資産は完全凍結（出金停止）、新規入金のみ受付	最重要リスク 一度暴落すると引き出せなくなる
--------------------	-------------------	----------------------------	-------------------------------

第4部：先行募集（受賄者連盟）と参加ルート（Slide 14～18）

- 初期レート: \$5 USDT（上場時想定 \$15～\$20 / スライド上は\$19.05試算）
- 最低参加金額: 最低 100 USDT から参加可能。
- 先行日利: 上場前先行枠は毎日 **0.4%** 静的リターン。
- 先行パートナー枠: 初期5,000U → 現在10,000U（商談確認済み）へ昇格。
- 3つの入場ルート:
 - Swap現物**: 通常購入（買い/売り各3%スリッページ）。
 - LP債券**: USDTでLP組成し永久POLへ。最大25%割引 + veD3 + DTマイニング権。
 - バーン債券**: USDTでD3を買いブラックホールへ焼却。最大35%割引 + veD3。

※すべての入金の10%が自動的にBribe Poolへ充当。

第5部：ステーキング収益プラン（静的収益 & 動的収益）（Slide 19～23）

Slide 19：静的収益（日利・預け入れサイクル）

預け入れ期間	日利レンジ	月利換算	エグジット上限	veD3倍率	DT倍率	リリース仕様
90日	0.40% ～ 0.60%	約12%～18%	3.0倍	0.5倍	1.0倍	毎日 00:00(GMT+8) 計算 30日間で線形リリース
180日	0.40% ～ 0.80%	約12%～24%	4.0倍	0.8倍	1.5倍	
360日	0.40% ～ 1.00%	約12%～30%	5.0倍	1.2倍	2.5倍	
540日	0.40% ～ 1.20%	約12%～36%	6.0倍	1.2倍	3.5倍	

Slide 20～21：動的収益 PoN（Proof of Network / 多段紹介報酬）

直紹介だけでなく、組織の深さに応じてわずか2%ずつしか減衰しない多段報酬プール（全体の75%）が配分されます。

- 第1世代（直紹介）：100%
- 第2世代（孫）：98%
- 第3世代（ひ孫）：96%
- 各世代ごとに -2% ずつ減衰（最低10%まで継続）

Slide 22：V1～V12 ティア制度（固定級差率 7%～100%）

ランク	個人保有	昇格実績	級差率	DTエアドロップ
V1	200 U	総合 3,000 U	7%	—
V2	500 U	総合 20,000 U	17%	—
V3	1,000 U	総合 60,000 U	27%	—
V4	2,000 U	総合 200,000 U	37%	DT 1枚
V8	10,000 U	組織 1,600,000 U	71%	DT 5枚
V12	50,000 U	組織 50,000,000 U	100%	DT 16枚

Slide 23：PoC（Proof of Contribution）の5次元評価配点

「A チーム新規入金（30%）」 + 「R ステージング留率（30%）」 = 60%を占める構造。新しいお金を呼び込み、かつ資金を出金させずに留めたリーダーほど最高評価を受けます。

第6部：出金制限・複利・売却税（Slide 24～27）

Slide 24：ターボブースト & ワンクリック複利運用

- 出金制限: デフォルトでは日次3%ずつしか出金できず、全額引き出しに30日～180日かかる。ターボをかけることで出金日数を短縮可能。
- ワンクリック複利: 配当を自動で再ステーキングさせ、外部への資金流出を防止。

Slide 25：売却時の利益税階層

D3を売却して利確する場合、利益倍率に応じて重い利益税が課され、全額がプロトルリザーブ（SHIELD買戻し資金）に充当されます。

- 元本割れ: **0%**
- 1.0～1.5倍: **5%**
- 2.0～3.0倍: **15%**
- 5.0倍以上: **30%（最大）**

💡 **最重要の運用防衛スタンス（合意された防衛原則）：**

配当はTokenPocketから毎日ワンタップで出金可能ですが、元本ロックや利益税、暴落時のHALT（出金停止）が存在します。そのため、「発生した配当は放置・再投資せず、毎日こまめにウォレットへClaimして、初期投入元本を何よりも**最速で全額回収する**」ことが絶対原則となります。